

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		上村スクールバス運行事業			課名	学校教育課	事業No.	265	
					会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
					開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画								
	分野別計画								
法令・例規等		飯田市立上村小学校等のスクールバスの運用に関する規則							
事業目的		対象	上村、南信濃地区の学校に通学する、遠距離のため徒歩による自力通学が困難な児童生徒						
		意図	スクールバスを利用することにより自力で通学する						

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	2年度取組	1 程野線、下栗線、特認校線、遠山線の4路線のスクールバスを運行し、自力通学が困難な児童生徒の通学を支援しました。 ・程野線は、朝夕各2便の運行 ・下栗線は、朝夕各1便の運行 ・特認校線は、朝夕各1便の運行 ・遠山線は、朝夕各1便の運行 2 老朽化していた程野線のスクールバスを更新しました。	燃料費					1,135			
修繕料							620				
役務費(手数料・保険料)							54				
運転業務委託料							10,750				
重量税							49				
消耗品費							17				
スクールバス(程野線)更新							3,332				
その他の経費							0				
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	スクールバス通学児童生徒数	人	18	25	28	22	26	31	26	26	
2年度決算(千円)	予算額	18,473	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	15,957	(国) 小学校へき地児童生徒援助費等補助金(1/2)								
	財源の状況	国庫支出金	1,590	(地) 過疎対策(充当率100%)							
		県支出金	0								
		地方債	9,900								
		その他	0								
一般財源	4,467										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	14	1	18,473	15,957	スクールバス運行事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・上村小学校の小規模特認校指定により、上村地区以外からスクールバスを利用して通学する児童も増加するなど、これまで以上に安全で効率的なスクールバスの運行が求められています。 ・遠山線のスクールバスは、導入から12年が経過しており、老朽化が進んでいます。							
上記の課題解決のための有効策		・学校や運転手との連携による、安全で効率的なスクールバスの運行に向けた取組が必要です。 ・老朽化しているスクールバスの計画的な更新が必要です。							
次年度に向けての取り組み		・上村、南信濃地区の学校に通学する児童生徒を対象に、程野線、下栗線、特認校線、遠山線の4路線でスクールバスを運行し、自力での通学が困難な児童生徒の通学を支援します。 ・遠山線のスクールバスを更新します。							